The 6th Annual Meeting of
Japanese Society for Healthcare Conflict Management

JSHCM

日本医療コンフリクト・マネジメント学会

第6回学術大会

プログラム・抄録集

会期 2017年 **1月21日(土)**

会場 **東邦大学医学部**

大会長 **廣井 直樹** 東邦大学医学部教育開発室 教授

コンフリクト・マネジメント
―医療系教育での展開―

The 6th Annual Meeting of
Japanese Society for Healthcare Conflict Management

日本医療コンフリクト・マネジメント学会 第6回学術大会

プログラム・抄録集

コンフリクト・マネジメント
―医療系教育での展開―

会期 2017年 1月21日(土)

会場 東邦大学医学部

大会長 廣井 直樹 東邦大学医学部教育開発室 教授

日本医療コンフリクト・マネジメント学会第6回 学術大会　事務局
東邦大学医療センター大森病院　総合相談部内
〒143-8541 東京都大田区大森西6-11-1
TEL：03-3762-4151（内線3565）　FAX：03-3768-3620
E-mail：jshcm6@med.toho-u.ac.jp

INDEX

大会長挨拶 …… 1

交通のご案内 …… 2

会場のご案内 …… 3

参加者へのお知らせ …… 5

演題発表について …… 7

日 程 表 …… 10

プログラム …… 11

抄　　録 …… 15

交通のご案内

会場へのアクセス

■JR京浜東北線からのアクセス

●JR京浜東北線「蒲田駅」下車 ➡ 東口2番バス乗り場から「大森駅」行きに乗車、約4分
➡「東邦大学」下車、徒歩約2分。

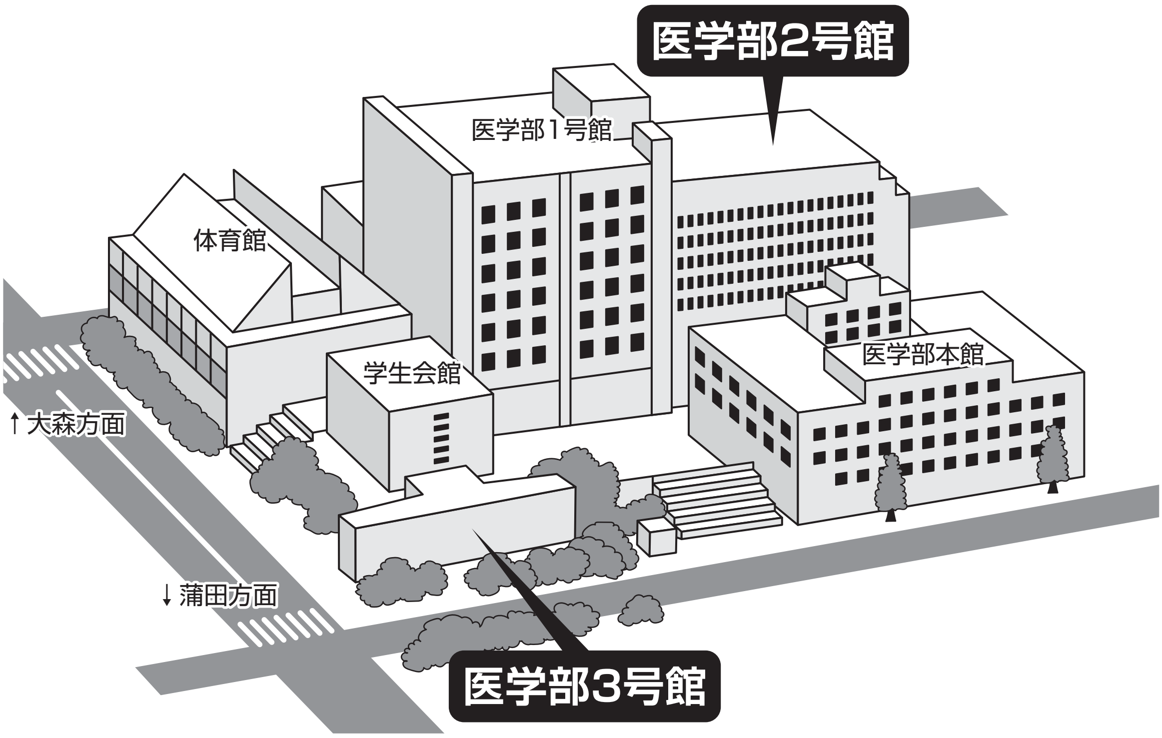
●JR京浜東北線「大森駅」下車 ➡ 東口1番バス乗り場から「蒲田駅」行きに乗車、約15分
➡「東邦大学」下車、徒歩約2分。

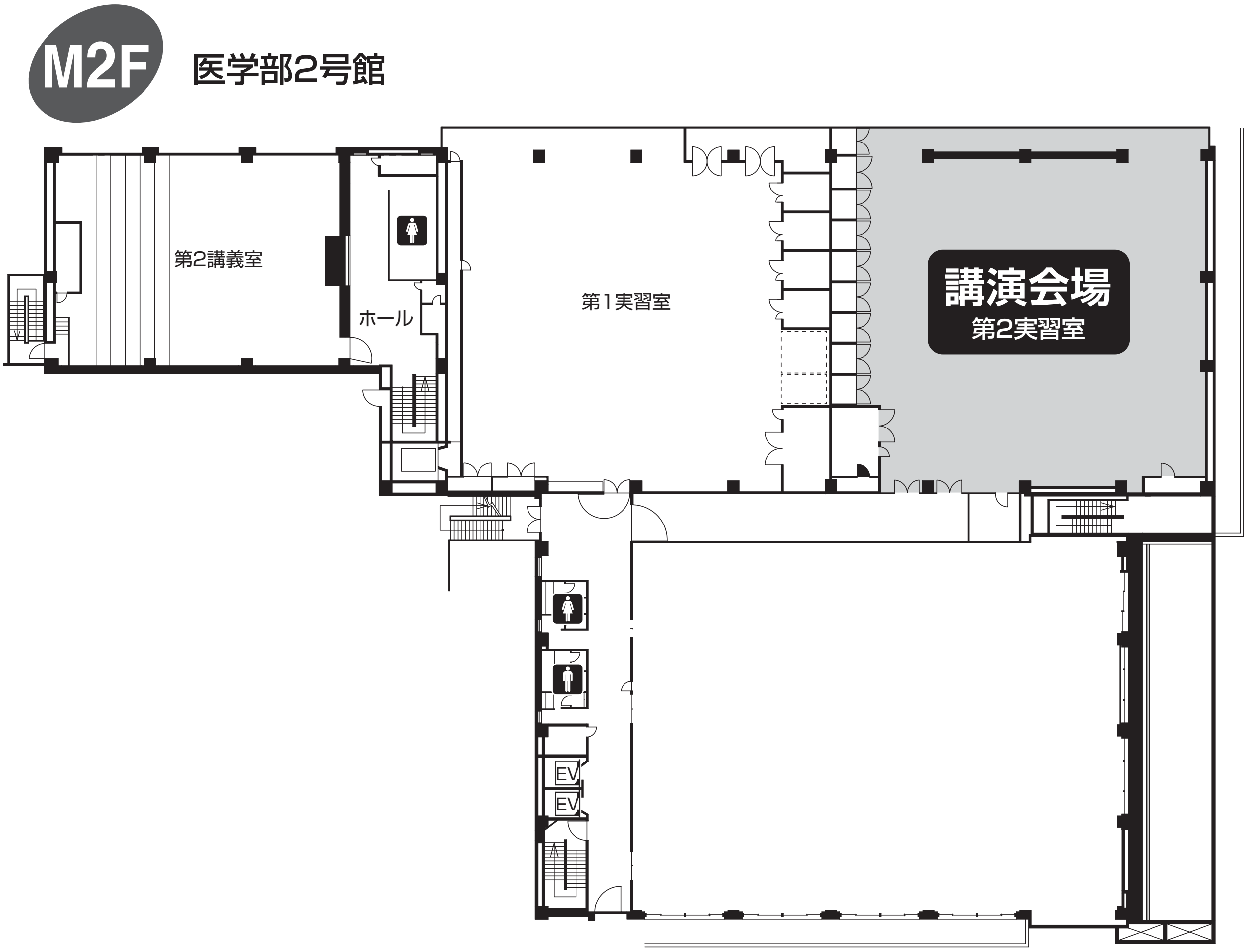
■京浜急行からのアクセス

●京浜急行「大森町駅」下車、徒歩約10分。

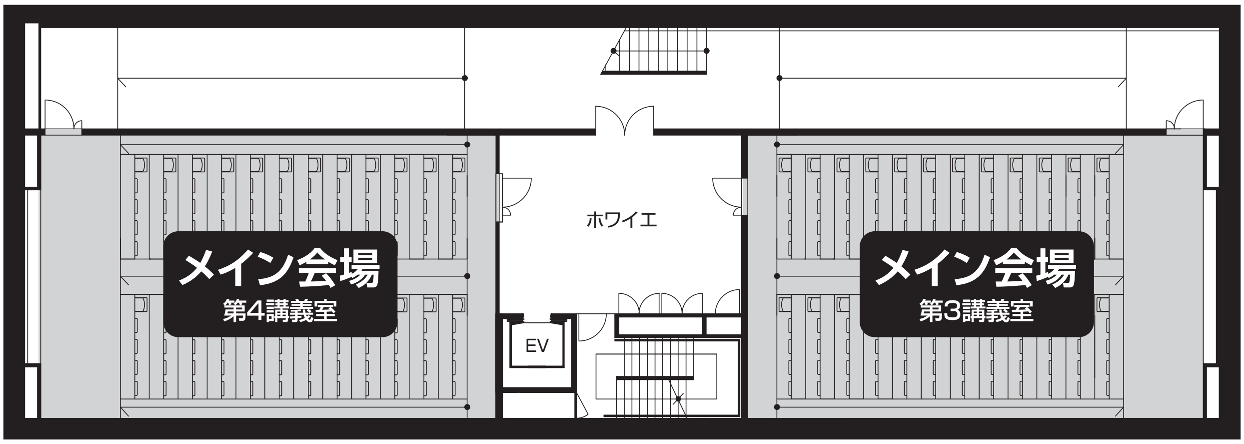
●京浜急行「梅屋敷駅」下車、徒歩約8分。

会場のご案内

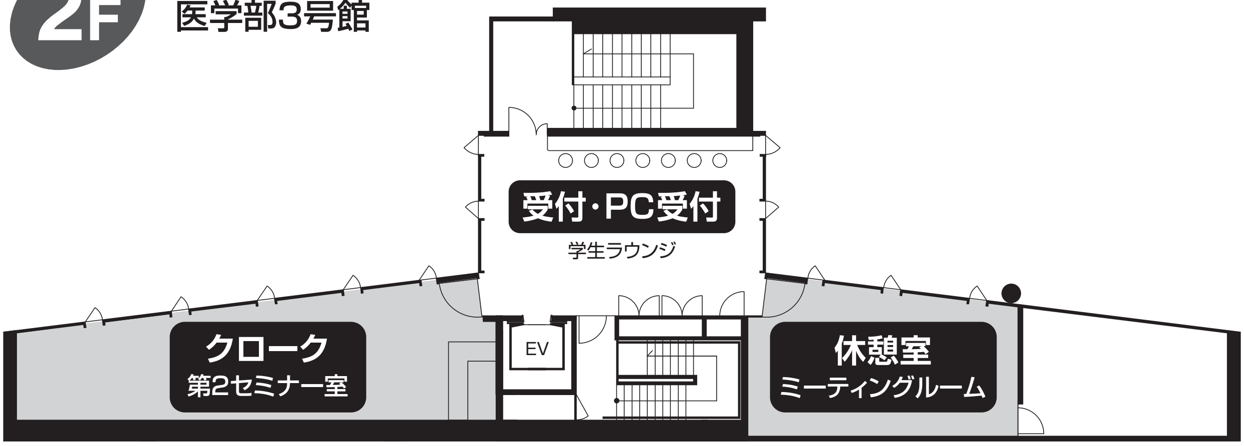

医学部2号館
医学部1号館
体育館
学生会館
医学部本館
↑大森方面
↓蒲田方面
医学部3号館


M2F
医学部2号館
第2講義室
ホール
第1実習室
講演会場
第2実習室
EV
EV

B1F 医学部3号館



2F 医学部3号館



※WCはB2Fにございます。

日 程 表

1月21日(土)　東邦大学医学部 大森キャンパス

講演会場
医学部2号館（M2F）　第2実習室

- 制度開始より10年を経た卒後臨床研修制度について
  演者：吉原　彩　司会：佐藤 二美
- 日本の医学部における医療者養成の変革
  演者：廣井 直樹　司会：佐藤 二美
- 12:00〜13:00 **ランチョン講演**
  コンフリクト・マネンジメントにおけるソーシャルキャピタル
  講師：吉田 直可（法律事務所愛宕山）
  司会：松本 幸則
- 13:00〜13:10 **総会・理事会報告**
- 13:10〜14:10 **特別講演**
  医療系教育におけるプロフェッショナリズム教育
  講師：大生 定義（立教大学）
  司会：廣井 直樹
- 15:15〜17:00
  シンポジウム
  医療対話推進者の養成 〜対話を通じた患者・医療者の協働に向けて
  座長：長島　久、荒神 裕之
  シンポジスト：福岡 由紀、橋本 廸生、石川 雅彦、豊田 郁子、伊藤 達朗、田上 克男
- 17:00〜17:05 **閉会挨拶**　大会長：廣井 直樹

メイン会場
医学部3号館（B1F）

第3講義室
大会長：廣井 直樹

- 9:00〜9:05 **開会の挨拶**
- 9:05〜9:25 **基調講演1**
- 9:25〜9:45 **基調講演2**
- 9:50〜10:40
  一般口演1（O-1〜O-5）
  医療支援・患者サポート1
  座長：遊道 桂子
- 10:50〜11:40
  一般口演2（O-6〜O-10）
  院内教育・学生教育
  座長：小原 雅子
- 14:20〜15:05
  一般口演3（O-11〜O-14）
  医療支援・患者サポート2
  座長：河上 章恵

第4講義室

- 開会の挨拶（中継）
- 基調講演1（中継）
- 基調講演2（中継）
- 9:50〜10:50
  事例検討ワークショップ
- 14:20〜15:05
  一般口演4（O-15〜O-18）
  医療安全・安全文化
  座長：平口 悦男

プログラム

1月21日(土)

9：00～9：05　**開会の挨拶**　メイン会場(第3講義室)

大会長　廣井 直樹(東邦大学医学部 教育開発室)

9：05～9：25　**基調講演1**　メイン会場(第3講義室)

司会：佐藤 二美(東邦大学医学部 解剖学／生体構造学)

制度開始より10年を経た卒後臨床研修制度について

東邦大学医学部 卒後臨床研修／生涯教育センター　吉原 彩　16

9：25～9：45　**基調講演2**　メイン会場(第3講義室)

司会：佐藤 二美(東邦大学医学部 解剖学／生体構造学)

日本の医学部における医療者養成の変革

東邦大学医学部 教育開発室　廣井 直樹　18

9：45～9：50　**休　憩**

9：50～10：40　**一般口演1**　メイン会場(第3講義室)

[医療支援・患者サポート1]　座長：遊道 桂子(尼崎医療生協病院 医療の質安全管理室)

O-01　患者サポートについて考える　～職員との関わりの中からの学び

市立敦賀病院 医療支援部 医療・福祉相談支援室　若杉 美恵　39

O-02　自宅出産となった初産事例における医療安全管理者としての関わり
～医療対話推進者としてのマインドの活用

全国土木建築国民健康保険組合 総合病院 厚生中央病院 医療安全管理室　薬丸 紀子　40

O-03　倫理コンサルテーションにおける医療メディエーション活用事例

石巻赤十字病院 医療安全推進室　八島 浩　41

O-04　医療メディエーター介入の意義
―本人の意思が明確でない場合の終末期医療意思決定―

社会福祉法人 京都社会事業財団 京都桂病院　出森 智子　42

O-05　約40年経過後の病理解剖結果の説明が遺族の申し出により実現し、
長年の不信の解消に至った1例

全国土木建築国民健康保険組合 総合病院 厚生中央病院 医療安全管理室　荒神 裕之　43

10：40～10：50　**休　憩**

10：50～11：40　**一般口演2**　メイン会場（第3講義室）

［院内教育・学生教育］　座長：小原 雅子（東邦大学医療センター大森病院 看護部）

O-06　当院における医療メディエーションの導入とその成果
国家公務員共済組合連合会 三宿病院　千葉 理実子　44

O-07　研修前後のアンケートに関する報告
東邦大学医療センター大森病院 総合相談部　松本 幸則　45

O-08　患者等から攻撃（Aggression）をうけた病院職員のケアと教育
―声掛けの効果とその内容の検証―
筑波大学附属病院 病院総務部患者サービス課　平井 理心　46

O-09　院内医療メディエーション研修の効果と課題
北里大学病院 患者サービスセンター　川谷 弘子　47

O-10　学生からの視点でみたコンフリクトマネジメント教育
東邦大学医学部 5年　杉 真惠　48

11：40～12：00　**休　憩**

9：50～10：50　**事例検討ワークショップ**　メイン会場（第4講義室）

WS-1　対応に苦慮した事例について
～経過とともに訴えが頻回となり激化する患者の対応～　38

企画者　東邦大学医療センター大森病院 総合相談部　松本 幸則
東邦大学医療センター大森病院 総合相談部　成田 康弘

企画協力者（ファシリテーター）　帝京大学医学部附属病院 患者サービス課　藤浪 正実
慶應義塾大学病院 医療安全対策センター　吉尾 めぐみ

12：00～13：00　**ランチョン講演**　講演会場（第2実習室）

司会：松本 幸則（東邦大学医療センター大森病院 総合相談部）

コンフリクト・マネンジメントにおけるソーシャルキャピタル
法律事務所愛宕山 弁護士　吉田 直可　22

13：00～13：10　**総会・理事会報告**　講演会場（第2実習室）

13：10～14：10　**特別講演**　講演会場（第2実習室）

司会：廣井 直樹（東邦大学医学部 教育開発室）

医療系教育におけるプロフェッショナリズム教育

立教大学 社会学部　大生 定義　20

14：10～14：20　**休憩・移動**

14：20～15：05　**一般口演3**　メイン会場（第3講義室）

［ 医療支援・患者サポート2 ］　座長：河上 章恵（日本赤十字社 武蔵野赤十字病院 患者相談室）

O-11　日常的に使われる言葉「もうちょっと、もうすぐ、しばらく」に対する患者と医療従事者との認識の差

愛媛労災病院 産婦人科　宮内 文久　49

O-12　苦情相談ネットワークの取り組み（第2報）

東邦大学医療センター大森病院 総合相談部　成田 康弘　50

O-13　「合併症」と「失敗」の範型的ナラティブ

慶應義塾大学病院 医療安全対策センター　吉尾 めぐみ　51

O-14　当院における多職種による患者支援検討会について

北里大学病院 患者サービスセンター　川谷 弘子　52

14：20～15：05　**一般口演4**　メイン会場（第4講義室）

［ 医療安全・安全文化 ］　座長：平口 悦郎（社会福祉法人函館厚生院 函館中央病院）

O-15　当院の医療事故調査制度への取り組み

市立敦賀病院 医療安全管理室　岡田 貴子　53

O-16　医療安全対策の導入過程で発生したコンフリクトにおけるメディエーションスキルの有効性

札幌東徳洲会病院 医療安全管理室　横山 清栄　54

O-17　医療の安全文化醸成のための医療安全教育

尼崎医療生協病院 医療の質安全管理室　遊道 桂子　55

O-18　病棟看護管理者とGRMの連携によるNarrative Based Safety Managementの実践

神戸大学医学部附属病院　廣幸 英子　56

15：05～15：15　**休憩・移動**

15：15～17：00　**シンポジウム**

座長：長島 久（信州大学医学部付属病院）
荒神 裕之（総合病院 厚生中央病院）

［医療対話推進者の養成　～対話を通じた患者・医療者の協働に向けて］

S-1　患者・家族を支援するために

厚生労働省医政局 総務課医療安全対策室　福岡 由紀　24

S-2　医療対話推進者養成の取り組み　～幕開けと発展～

公益財団法人 日本医療機能評価機構 執行理事　橋本 廸生　28

S-3　医療対話推進者養成の実際を踏まえた患者・家族支援体制の展望

公益社団法人 地域医療振興協会 地域医療安全推進センター　石川 雅彦　30

S-4　医療対話推進者養成の実際　―遺族の立場も踏まえた取り組み―

患者・家族と医療をつなぐNPO法人架け橋 理事長　豊田 郁子　32

S-5　医療対話推進者養成の実際

日本医療メディエーター協会／岩手県立大船渡病院　伊藤 達朗　34

S-6　赤ちゃんを亡くした家族と病院の間にある溝

NPO法人 SIDS家族の会 理事長　田上 克男　36

17：00～17：05　**閉会の挨拶**　講演会場（第2実習室）

大会長　廣井 直樹（東邦大学医学部 教育開発室）

1月22日（日）

10：00～16：00　**ポストカンファレンス**　東邦大学医療センター大森病院（5号館地下1階5B2講義室）

※詳細についてはP57をご参照ください。

IPW/IPE（専門職連携／教育）とコンフリクト・マネジメント
～対話と協働の文化の醸成～

抄　　録

日本医療コンフリクト・マネジメント学会
第 6 回学術大会

大 会 長　廣井 直樹

事務局長　成田 康弘

実行委員　小原 雅子　松本 幸則
石川 順一　大坪 利恵
仮屋 昌美　勝海 加陽子

日本医療コンフリクト・マネジメント学会 第6回学術大会
プログラム・抄録集

2016年12月9日発行

日本医療コンフリクト・マネジメント学会 第6回学術大会 事務局
東邦大学医療センター大森病院 総合相談部内
〒143-8541 東京都大田区大森西6-11-1
TEL：03-3762-4151 内線：3565　FAX：03-3768-3620
E-mail：jshcm6@med.toho-u.ac.jp

出　版：株式会社セカンド
〒862-0950　熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F
TEL：096-382-7793　FAX：096-386-2025
http://www.secand.jp/

JSHCM